

# 大和屋ベジスイーツ『Oyaki—おやき—』

【有限会社大和屋本店旅館】

旅館業ならではの、  
「上質」を追求したスイーツ作り

・ 事業開始のきっかけ !



地元への恩返しとして野菜を使ったスイーツを!

今まで愛媛で旅館業を続けられたのは、地元の温かいご支援があったからであり、少しでも恩返しができればと思ったのがきっかけです。

「愛媛の逸品を全国に紹介したい」その思いで県産品を探していたところ、見つけたのが大洲の野菜でした。大洲農業高校生が復活させた伝統野菜おうど芋がとても美味しかったので、何とかお菓子にできないかとパティシエに話して取り組んだのが大和屋ベジスイーツです。

大和屋本店がプロデュースした商品を、大和屋本店が品質保証することで、より商品ブランドが高まるのではないかと考えました。



・ 課題点の克服 !

三位一体のチームワークの賜物

地元の越智菓子店と共同で商品化を進め、原材料はJA愛媛たいきから提供いただきました。新しいお菓子を作ることは初めてでしたから、途中でこの味はこうした方がもっと美味しいとか、商品パッケージはこんな色にした方がいいとか、試行錯誤しながらの毎日でした。越智菓子店・JA愛媛たいき・弊社と三位一体のチームで商品化に取り組みました。

もちろん農商工連携成事業がなければ、このチームはできなかった。この商品も世に出なかったと思います。ありがとうございます。

商品販売までの仕組み



・ 販売手法 !

館内での土産物、宿泊客様のお茶菓子として

旅館業を営んでいますから、館内で土産物として販売することはすぐできました。加えて当館ご宿泊のお客様にお茶菓子として召し上がっていただいたり、団体のお客様にまとめてお買い上げいただくこともあり、品切れになることもあります。松山商工会議所主催のコンテスト「NEXT ONE」で会頭賞をいただき、東京新橋で開催された県主催の商品フェアでは、完売。平成25年4月には、JAL国内線ファーストクラスの機内食デザートに採用されました。



今は地元のデパートや、高速道路のサービスエリアに置いていただいてますが、今後は、新しい道後土産として全国の皆様に、販売していきたいと思っています。

・ 成功の秘訣 !

地元への思いと探求心、そして仲間

「少しでも地元へ恩返しを」という思いと探究心。それに賛同いただいたチームのメンバー、支援いただいた愛媛県・えひめ産業振興財団の皆様あってのことだと強く感じています。

時間と労力をかけながら、試行錯誤し、やっと商品化にたどり着けた。その道のりと一緒に歩んでくれる仲間がいたからこそ大和屋ベジスイーツなのです。

・ 事業の効果と今後 !

地元愛媛のための取り組みを全国へ

一番は、大和屋本店が愛媛のために取り組んでいるということを県内ののみならず県外の方々にも認識いただけたということでしょうか。「少しでも地元へ恩返しを」と思う夢に僅かずつではありますが、近づいていると実感しています。さらに商品販売を通じ、流通業に参入したことで、新たなビジネスのつながりができました。

「愛媛に行ったらこれが買えるよ」といわれる他の有名なお土産のように、愛媛の土産物として、全国の方々に「大和屋本店に行ったらベジスイーツが買えるよ」と言われるようになりたいですね。



「Oyaki」の中には、それぞれ、おうど芋・ほうれん草・ごぼう・金時にんじん・かぼちゃの5種類の餡がたっぷり入っています。大地の恵みをヘルシーに美味しいいただけます。

● Company introduction  
企業紹介

● 会社名  
**有限会社大和屋本店旅館**

● 代表者  
代表取締役 奥村保樹

● 所在地  
愛媛県松山市道後湯之町20-8  
TEL: 089-935-8880  
FAX: 089-935-8881  
URL: <http://www.yamatoyahonten.com/>

● 事業開始  
慶応4年(明治元年)

● 業種  
旅館業

● 事業紹介  
慶応4年(明治元年)創業の老舗旅館。  
有限会社越智菓子店(松山市)、愛媛たいき農業協同組合(大洲市)との3者連携で、県産野菜を使ったスイーツ開発に取り組み、平成25年、松山商工会議所主催の松山ブランド新製品コンテスト「NEXT ONE」加工食品部門で会頭賞を受賞。愛媛の土産物として全国認知を目指す。

